インストールガイド

AXIS P13 ネットワークカメラシリーズ

AXIS P1343 ネットワークカメラ

AXIS P1344 ネットワークカメラ

AXIS P1343/P1344 インストールガイド

このインストールガイドでは、AXIS P1343/P1344 ネットワークカメラ（以下、ネットワークカメラ）をお使いのネットワークにインストールする手順について説明しています。ネットワークカメラの設定などに関する説明については、ユーザーズマニュアルを参照してください。ユーザーズマニュアルは、製品に付属の CD または Axis のホームページ（www.axiscom.co.jp）からご覧いただけます。

重要！
本製品はお使いになる国の法律および規制にしたがって使用してください。

インストール手順

1. パッケージの内容物を確認します。
2. ネットワークカメラの各部の名称について確認します（3 ページ）。
3. ネットワークカメラの設置方法について説明しています（7 ページ）。
4. IP アドレスを設定します（8 ページ）。
5. パスワードを設定します（11 ページ）。
6. ズームとピントの調節を行います（13 ページ）。

❶ パッケージの内容

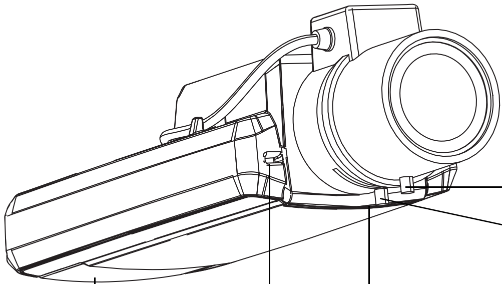
製品の梱包を開き、内容物を以下のリストと照らし合わせてください。不足しているものや、破損しているものがあった場合は、お早めにご購入先にご連絡ください。

名称	備考
AXIS P1343 AXIS P1344	
電源コネクタ	2 ピン I/O コネクタブロック
I/O ターミナルコネクタ	4 ピン I/O コネクタブロック
カメラスタンド	
AXIS Network Video CD v1.8J 以上	ユーザーズマニュアル（PDF 形式）を収録
インストールガイド	本書
ラベル	シリアル番号が記載（2 枚）
保証書	

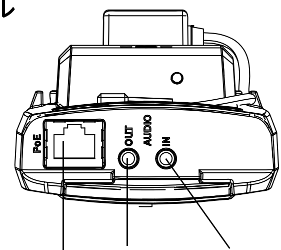
注意： AXIS P1343/P1344 は PoE で動作します。専用の外部電源アダプタ（PS-T）やミッドスパンは付属しておりませんので、ご注意ください。

❷ハードウェアの概要

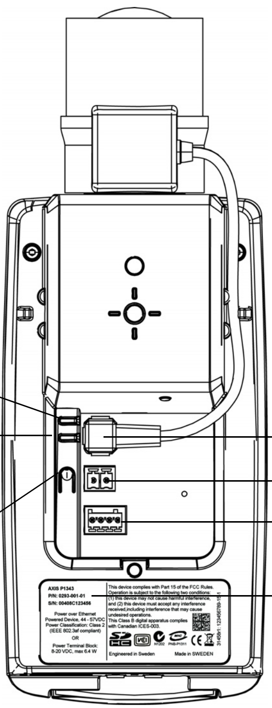
注意：
AXIS P1343/P1344 は、通常 Axis のロゴが下側にくる状態で設置するよう設計されています。



リアパネル



底面



寸法

モデル	高さ x 幅 x 奥行き	重量
AXIS P1343	46 x 78 x 192 mm	585 g
AXIS P1344	46 x 78 x 205 mm	620 g

インディケータ

名称	色	説明
Network (NET)	緑色	100Mbps ネットワークに接続されています。緑色で点滅してネットワークアクティビティを示します。
	オレンジ色	10Mbps ネットワークに接続されています。オレンジ色で点滅してネットワークアクティビティを示します。
	消灯	ネットワークに接続されていません。
Status	緑色	正常動作時に、緑色で点灯します。 **注意**：Status インディケータは、ユーザがネットワークカメラにアクセスしている時に一定の間隔で点滅させたりすることができます（［Setup］-［System Options］-［LED］）。
	オレンジ色	ネットワークカメラの起動中、工場出荷時の状態へのリセット中、およびバックアップ時の状態に復元している時にオレンジ色で点灯します。
	赤色	低速で赤色で点滅している場合は、ファームウェアのアップグレードが正しく行われていません。リカバリーを行ってください。（ユーザーズマニュアルの「トラブルシューティング」を参照）。
Power (PWR)	緑色	正常に動作しています。
	オレンジ色	ファームウェアのアップグレードを行っている間、緑とオレンジ色で交互に点滅します。

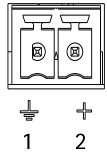
Status インディケータの動作 – ピント調節時

	色	説明
Status	緑色	手順 6：フォーカスアシスタントが有効 手順 8：ピント合わせが適切に行われている状態
	オレンジ色	手順 6：カメラが動いてしまった、またはレンズの前に何かが写っている状態（フォーカスアシスタントを一旦無効にしてから再度有効にしてください） 手順 8：ピント合わせがやや甘い状態
	赤色	手順 6：カメラが動いてしまった、またはレンズの前に何かが写っている状態（フォーカスアシスタントを一旦無効にしてから再度有効にしてください） 手順 8：ピントが合っていない状態

各種コネクタ

ネットワークコネクタ – 一般的な RJ-45 コネクタを利用してネットワークに接続します。PoE を利用してネットワーク経由で電源を供給することができます。シールド付ネットワークケーブル（STP）の使用をお勧めします。

電源コネクタ - 電源入力 / 出力用に使用する 2 ピンのターミナルコネクタです。別売りの外部電源アダプタ（PS-T）から電源を供給する場合は、このコネクタに接続してください。

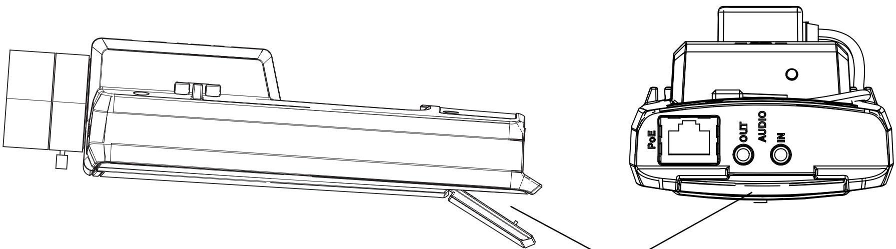


機能	ピン	説明
GND	1	Ground
DC 電源	2	Power input（入力）: 8 ～ 20V DC、最大 6.4W

AUDIO IN - モノラルマイクロフォン、またはラインインモノラル信号（ステレオ信号の場合は左チャンネルだけを使用）のための 3.5mm ソケットです。

AUDIO OUT - 音声出力（ラインレベル）には、アンプ内蔵スピーカや PA システムを接続することができます。また、ヘッドフォンを接続することもできます。この端子への接続には、ステレオコネクタを使用してください。

SD/SDHC メモリーカードスロット - SD/SDHC メモリーカードを利用して、録画データをローカルに保存します。



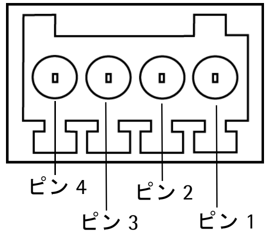
SD/SDHC メモリーカードスロット

メモリーカードを挿入する場合は、ネットワークカメラの SD カードカバーを持ち上げてメモリーカードをスロットに差し込んでください。

メモリーカードを取り出す場合は、SD カードカバーを持ち上げてからメモリカードを軽く押してください。

> **重要！**
> **SD/SDHC メモリーカードを取り出す前に、必ず［Setup］-［System Options］-［Storage］-［SD Card］ページの［Unmount］ボタンをクリックして、アンマウントを行ってください。アンマウントせずにメモリーカードを取り出した場合、録画データが破損することがあります。**

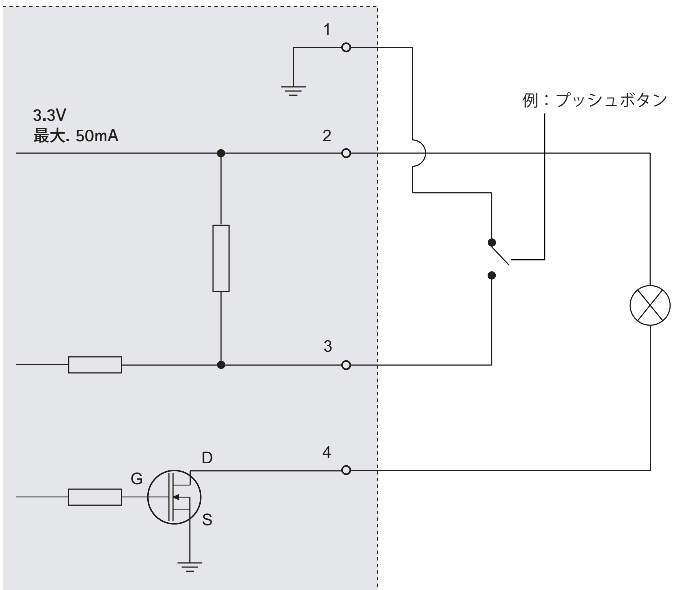
I/O ターミナルコネクタ - モーション検知やアラーム通知などのアプリケーションとともに使用することができます。AXIS P1343/P1344 は DC 電源の補助的なインターフェイス、デジタル入力およびデジタル出力を備えています。



- デジタル出力 - リレーや LED などの外部デバイスを接続します。接続されたデバイスは、[Live View] ページ上に表示される出力ボタンや [Event Type] を利用してアクティブにすることができます。アラームデバイスなどが動作したとき、[Events] - [Port Status] で出力の状態が「active」と表示されます。
- デジタル入力 - ドアスイッチなど、状態の切り替え（Open circuit/Closed circuit）が可能なデバイスを接続するための入力です。信号を受け取ると状態が変化し、[Events] - [Port Status] で入力の状態が「active」と表示されます。

機能	ピン	説明	仕様
GND	1	Ground	
3.3V DC 電源出力	2	補助デバイスに電源を供給することができます。 **注意**：このピンは電源出力として使用してください。	最大負荷 = 50mA
デジタル入力	3	動作させるには GND と接続します。無効にする場合はフロート状態（または未接続）としてください。	最低 = - 40V DC 最大 = + 40V DC
デジタル出力	4	NPN トランジスタオープンコレクタ（エミッタ付）を内蔵し、GND に接続されています。電流はピン 2 を使用してください。外部リレーとともに使用する場合は、過度電流を避けるためにダイオードを負荷と並列に接続する必要があります。	最大負荷 = 100mA 最大電圧 = + 40V DC

ネットワークカメラに補助デバイスを接続する場合は、下記の接続図を参考にしてください。



❸ネットワークカメラの設置

> **重要！**
> AXIS P1343/P1344 を屋外で使用する場合は、専用のハウジングを利用して設置を行ってください。

ケーブルを接続する

1. 必要に応じて、アラームデバイスなどの外部デバイスをネットワークカメラの I/O ターミナルコネクタに接続します。I/O ターミナルコネクタのピン配列については、4 ページを参照してください。
2. 必要に応じて、アクティブスピーカーや外部マイクロフォンを AUDIO IN/OUT コネクタに接続します。
3. シールド付きネットワークケーブルを利用して、ネットワークカメラをネットワークに接続します。
4. 以下のいずれかの方法を利用して、ネットワークカメラに電源を入れます。
   - PoE（Power over Ethernet、Class 1）を利用する。お使いのハブが PoE に対応している場合、LAN ケーブルを接続するだけで電源が入ります。電源アダプタを接続する必要はありません。
   - 別売りの外部電源アダプタ（PS-T）をネットワークカメラの電源コネクタに接続します。
5. Network、Status、Power インディケータの状態を確認してください。インディケータの詳細については、4 ページを参照してください。
6. 次の「IP アドレスの設定」へ進んでください。

④IP アドレスの設定

ネットワーク上でネットワークカメラにアクセスできるようにするには、まず IP アドレスを設定する必要があります。

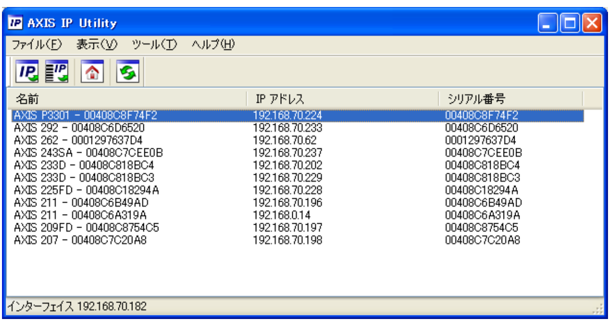
Windows 環境では、**AXIS IP Utility** または **AXIS Camera Management** をご使用ください。これらは無償のソフトウェアで、製品に付属の CD に収録されています。また、Axis のホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

	推奨システム	**オペレーティングシステム**
AXIS IP Utility 8 ページを参照	少数のカメラのインストールに適しています。	Windows XP Windows Vista Windows Server 2003
AXIS Camera Management 9 ページを参照	多数のカメラのインストール、および異なるサブネット上のカメラのインストールに適しています。	

注意：
- DHCP サーバによる IP アドレスの自動割り当てを行うこともできます。この場合は、DHCP サーバ側の管理ページにアクセスしてネットワークカメラに設定された IP アドレスを確認してください。詳しくは、DHCP サーバに付属のマニュアルを参照してください。また、ネットワーク管理者に相談するようにしてください。
- ネットワークカメラのデフォルトの IP アドレスは、192.168.0.90 に設定されています。
- IP アドレスの設定が行えない場合は、ファイアウォールによって設定が妨げられていないかどうか確認してください。
- IP アドレスの他の設定方法については、ユーザーズマニュアルを参照してください。

AXIS IP Utility を利用する （1 台のカメラ / 小規模インストール向き）

AXIS IP Utility は、ローカルネットワーク上のネットワークカメラを検出して一覧に表示する Windows 専用ユーティリティソフトウェアです。また、AXIS IP Utility を利用して手動で固定の IP アドレスを設定したり、ネットワークカメラの内部 Web ページにアクセスすることができます。



ネットワークカメラは、AXIS IP Utility が動作しているコンピュータと同じネットワークセグメント（物理サブネット）にインストールする必要があります。

AXIS IP Utility の自動検出機能を使ってアクセスする場合

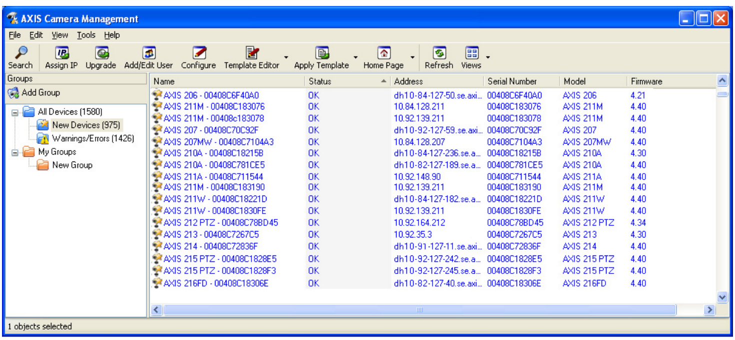
1. ネットワークカメラがネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS IP Utility を起動します。一覧から設定を行うネットワークカメラを選択し、ダブルクリックします。ここで右クリックしてショートカットメニューから［IP アドレスを設定する］を選択すると、固定の IP アドレスを設定することもできます。
3. 11 ページを参照して、管理者用のパスワードを設定してください。

AXIS IP Utility を使って手動で IP アドレスを割り当てる場合

1. ネットワークカメラに設定する未使用の IP アドレスをネットワーク管理者から入手します。
2. ネットワークカメラがネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
3. AXIS IP Utility のツールボタンから  をクリックするか、［ツール］メニューから［シリアル番号を利用して IP アドレスを設定する］を選択します。ネットワークカメラのシリアル番号と設定する IP アドレスをそれぞれ入力します。
4. ［IP を設定］をクリックし、画面の指示にしたがってネットワークケーブルを抜き差ししてネットワークカメラを再起動してください。
5. IP アドレスが正しく設定されると、メッセージが表示されます。［OK］をクリックしてメッセージを閉じます。
6. AXIS IP Utility の［ホームページ］をクリックすると、ネットワークカメラの内部 Web ページにアクセスします。
7. 11 ページを参照して、管理者用のパスワードを設定してください。

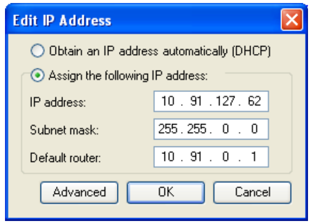
AXIS Camera Management （複数台のカメラ / 大規模インストール向き）

AXIS Camera Management はネットワーク上の Axis ビデオ製品を自動的に検出し、IP アドレスの設定、接続ステータスの表示、ファームウェアのアップグレードなどを複数台のデバイスに対して行うことができるソフトウェアです。



IP アドレスを設定する

1. ネットワークカメラがネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS Camera Management を起動します。一覧から設定を行うネットワークカメラを選択し、[Assign IP] ボタンをクリックします。
3. [Assign the following IP address] オプションの各欄に、ネットワークカメラに設定する IP アドレス (IP address)、サブネットマスク (Subnet mask) 、デフォルトルータ (Default router) の値を入力します。

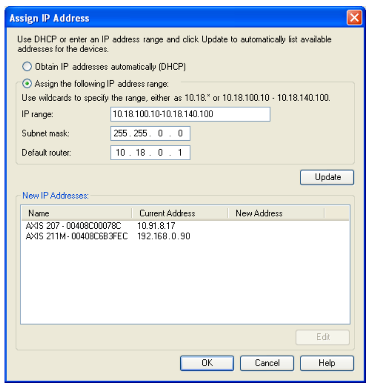


4. [OK] をクリックします。
5. 結果が [Result] ウィンドウに表示されます。ステータス (Status) が **OK** と表示されていれば、IP アドレスの設定が完了しています。[Close] ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じます。
6. IP アドレスの設定が完了したネットワークカメラを右クリックし、[Live View Homepage] をクリックします。
7. 11 ページ を参照して、管理者用のパスワードを設定してください。

複数台のデバイスの IP アドレスを設定する

AXIS Camera Management を利用すると、特定の IP アドレスの範囲を指定してその中から利用可能な IP アドレスを複数台のデバイスに割り当てることができ、設定作業を迅速化することができます。

1. IP アドレスを設定する複数のデバイス (異なるモデル同士でも可) を Shift キーを使って一覧から選択し、[Assign IP] ボタンをクリックします。
2. デバイスが使用する利用可能な IP アドレスの範囲、サブネットマスク、デフォルトルータを入力します。
3. [Update] ボタンをクリックすると、AXIS Camera Management は指定した IP アドレスの範囲内から利用可能な IP アドレスを自動的に検出します。検出された IP アドレスをそのまま設定する場合は、[OK] をクリックします。編集する場合は、[Edit] をクリックします。



注意： AXIS Camera Management の使用方法についての詳細は、[Help] - [AXIS Camera Management Help] をご覧ください。

❺パスワードの設定

製品にアクセスするには、まず管理者（root）用のパスワードを設定する必要があります。パスワードの設定は、ネットワークカメラに初めてアクセスした際に表示される設定画面で行うことができます。

注意：
- **デフォルトの管理者ユーザ（root）は削除することはできません。**
- **パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワークカメラを工場出荷時の状態にリセットする必要があります。詳しくは、15 ページ「工場出荷時の状態にリセットする」を参照してください。**

管理者用パスワードの設定を安全に行うために、HTTPS を利用することができます。HTTPS を利用する場合は、11 ページ「HTTPS 接続を利用してパスワードを設定する」を参照してください。



1. ネットワークカメラの内部Webページに初めてアクセスすると、パスワードの設定画面が表示されます。
2. ［Password］フィールドにパスワードを入力します。確認のため、［Confirm password］フィールドに同じパスワードを入力して［OK］をクリックします。
3. ネットワークカメラへのログオン画面が表示されます。ユーザ名に `root` と入力します。パスワードには、手順 2 で設定したパスワードを入力して［OK］をクリックします。パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワークカメラを工場出荷時の状態にリセットする必要があります。
4. AMC（AXIS Media Control）をインストールする画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてインストールを行ってください。AMC のインストールを実行するには、インストールするコンピュータに管理者権限を持つユーザでログオンしている必要があります。
5. ネットワークカメラの［Live View］ページが表示されます。続いて、13 ページ「画像の調節」に進んでください。

HTTPS 接続を利用してパスワードを設定する

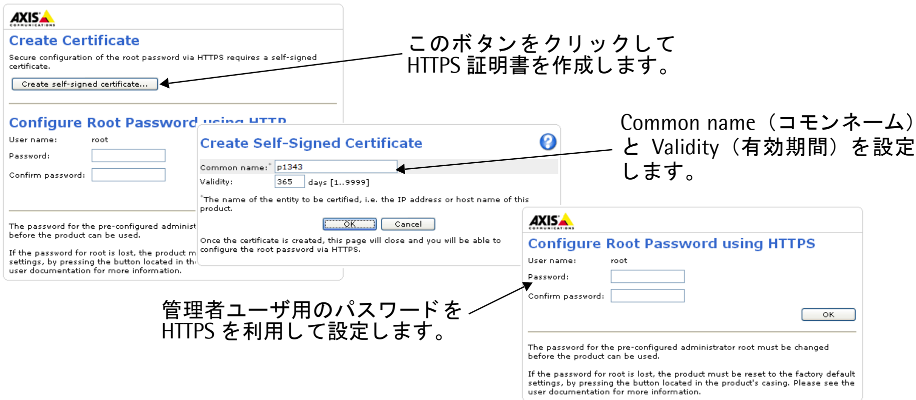
下記の手順にしたがって、HTTPS 接続を利用したパスワードの設定を行ってください。

ヒント：

HTTPS（Hypertext Transfer Protocol over SSL）はブラウザとサーバ間のトラフィックを暗号化するためのプロトコルです。HTTPS 証明書は暗号化された情報の受け渡しをコントロールします。

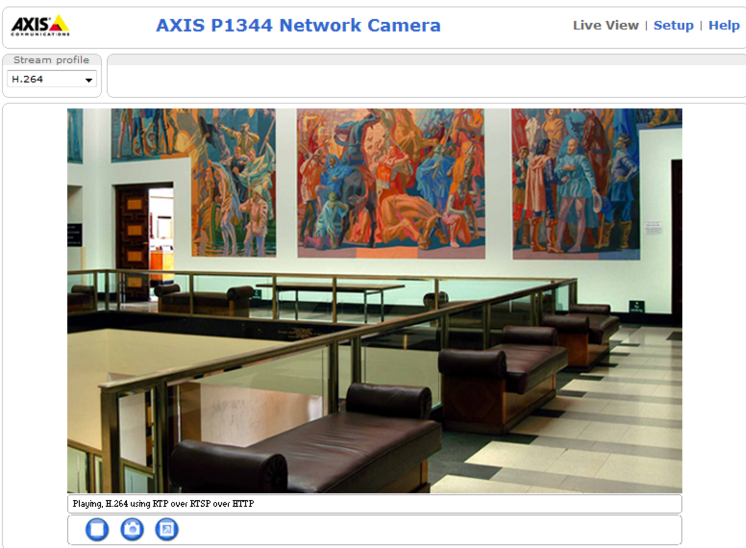
1. ［Create self-signed certificate］ボタンをクリックします。
2. 自己署名証明書の作成画面が表示されます。必要な情報を入力して［OK］をクリックします。証明書の作成状況を示すウィンドウが表示されます。
3. 証明書の作成が終了した後は、ブラウザのメッセージにしたがって HTTPS 証明書をインストールしてください。
4. Web ブラウザを再起動してから、HTTPS でネットワークカメラにアクセスします（https://ネットワークカメラの IP アドレスまたはホスト名 / という書式でアドレスを入力します）。この時点で、ネットワークカメラとのトラフィックの暗号化が開始されます。

5. パスワードの設定画面が表示されます。［Password］フィールドにパスワードを入力します。確認のため、［Confirm Password］フィールドに同じパスワードを入力して［OK］をクリックします。



6. AMC（AXIS Media Control）をインストールする画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてインストールを行ってください。AMC のインストールを実行するには、インストールするコンピュータに管理者権限を持つユーザでログオンしている必要があります。

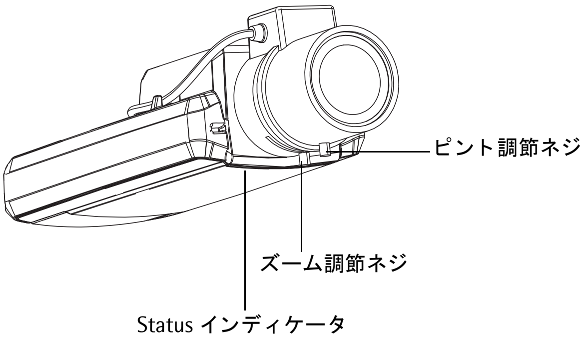
7. ネットワークカメラの［Live View］ページが表示されます。続いて、13 ページ「画像の調節」に進んでください。



❻ 画像の調節

ズームとピント合わせ

1. AXIS P1343/P1344 にアクセスして［Live View］ページを開きます。［Live View］ページの右上にある［Setup］リンクをクリックし、［Basic Setup］-［Focus］をクリックします。
2. ［Basic］タブの［Open iris］ボタンをクリックします（ボタンが押せない状態になっている場合は、絞りは既に開放状態になっています）。
3. 以前にピント合わせを行ったことがある場合は、［Reset］ボタンをクリックしてバックフォーカスをデフォルトの状態に戻してください。
4. ズーム調節ネジとピント調節ネジを緩めます。［Focus］ページの画像の状態を確認しながら、ズーム調節ネジを動かしてズーム範囲を決定し、続いてピント調節ネジを動かしてピント合わせを行います。



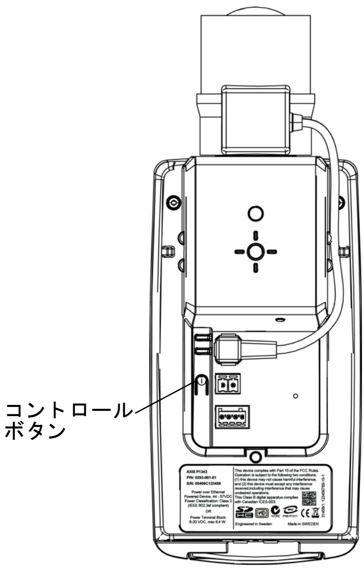
5. ズーム調節ネジとピント調節ネジを締めます。
6. ［Focus］ページで、［Fine-tune focus automatically］ボタンをクリックします。ピント合わせの微調整が自動的に行われます。
7. ピントの自動調整が終了したら［Enable iris］ボタンをクリックします（ボタンが押せない状態になっている場合は、自動アイリスは既に有効になっています）。
8. より正確なピント合わせを行う場合は、［Adavnced］タブをクリックします。詳しくは、マニュアルを参照してください。

注意：
- 自動ピント合わせ（Fine-tune focus automatically ボタン）を利用する前に、ピント調節ネジまたはフォーカスアシスタントを利用してできるだけ正確にピント合わせを行ってください。通常は、ピント調節ネジを利用すると最も良い状態を得ることができます。
- ピント合わせを行っている際は、絞り（アイリス）は常に全開放にしてください。被写界深度が最も浅くなり、ピント合わせに最適の状態を得ることができます。
- 画像を確認しながらピントの微調整を行うことが困難な場合は、14 ページ「フォーカスアシスタントを使用する」を参照してください。

フォーカスアシスタントを使用する

画像を確認しながらピントの微調整を行うことができない場合に便利な機能です。フォーカスアシスタント機能を有効にすると、Status インディケータの色でピントの状態を把握することができます。

1. AXIS P1343/P1344 にアクセスして［Live View］ページを開きます。［Live View］ページの右上にある［Setup］リンクをクリックし、［Basic Setup］-［Focus］をクリックします。
2. ［Basic］タブの［Open iris］ボタンをクリックします（ボタンが押せない状態になっている場合は、絞りは既に開放状態になっています）。
3. ネットワークカメラを希望の場所に設置します。カメラが動かないようしっかりと固定してください。
4. ズーム調節ネジを緩めます。ズーム調節ネジを動かしてズーム範囲を決定し、ネジを締めてズーム位置を固定します。
5. ピント調節ネジを緩めます。ピント調節ネジを時計回りに止まるまで回します（最も遠くにピントが合う状態になります）。
6. コントロールボタンを 1 回押します。Status インディケータが緑色で点滅し、フォーカスアシスタント機能が有効になります。
   Status インディケータが赤またはオレンジ色で点滅している場合は、手順 9 へ進んでフォーカスアシスタント機能を一旦終了し、手順 5 ～ 9 をやり直してください。
7. レンズを時計回りと反対の方向に止まるまで回します。強く回しすぎるとレンズが本体から外れてしまいますので注意してください。
8. Status インディケータが**緑色**または**オレンジ色（赤ではありません）**で点滅するまでレンズをゆっくりと時計周りに回します。
9. コントロールボタンを押してフォーカスアシスタント機能を無効にします。



注意：フォーカスアシスタント機能は、15 分経過すると自動的にオフになります。

10. ピント調節ネジを締めて固定します。
11. ［Live View］ページを表示し、画像を確認してください。
12. ［Focus］ページで、［Fine-tune focus automatically］ボタンをクリックします。ピント合わせの微調整が自動的に行われます。
13. ピントの自動調整が終了したら、［Enable iris］ボタンをクリックします（ボタンが押せない状態になっている場合は、自動アイリスは既に有効になっています）。
14. より正確なピント合わせを行う場合は、［Adavnced］タブをクリックします。詳しくは、マニュアルを参照してください。

注意：
- ピント合わせの途中で被写体に変化があった（レンズ前に指やケーブルなどが写ってしまった、カメラの向きが動いてしまった）場合などは、手順 6 ～ 10 を再度行ってください。
- 被写体が常に動いている場合は、フォーカスアシスタントは使用しないでください。
- コントロールボタンを 2 秒以上押した場合、AXIS Internet Dynamic DNS サービスへの接続が行われます。
- コントロールボタンの操作が困難な場所にカメラを設置する場合は、手順 6 までを行った状態でカメラの設置を行い、それ以降の手順にしたがってください（手順 9 を除く）。

工場出荷時の状態にリセットする

以下の方法を利用してリセットを行うと、IP アドレスを含むすべてのパラメータが工場出荷時の状態にリセットされます。

1. 外部電源アダプタを取り外してネットワークカメラの電源を切ってください。PoE を利用している場合は、ネットワークケーブルを取り外してください。
2. コントロールボタンを押しながらネットワークカメラの電源を入れます。
3. Status インディケータがオレンジ色で点灯するまでコントロールボタンを押し続けます（約 5 秒程かかります）。Status インディケータの位置については、3 ページ「ハードウェアの概要」を参照してください。
4. コントロールボタンを離します。
5. Status インディケータが緑色で点灯します（1 分程かかる場合があります）。ネットワークカメラは、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。
6. IP アドレスの再設定を行ってください。

注意：
- ネットワークカメラのデフォルトの IP アドレスは、192.168.0.90 に設定されています。
- コントロールボタンを利用してリセットを行うと、すべてのパラメータがリセットされます。[Setup] - [System Options] - [Maintenance] の Restore ボタンを利用すると、IP アドレスをリセットせずに他のパラメータだけを工場出荷時の状態に戻すことができます。詳しくは、ユーザーズマニュアルを参照してください。

インターネットを経由してネットワークカメラにアクセスする

IP アドレスの設定が完了すると、お使いのローカルネットワークでネットワークカメラにアクセスできるようになります。インターネットを経由してネットワークカメラにアクセスする場合は、特定のポートを開けてインカミングトラフィックを受信できるようルータを設定する必要があります。

- Motion JPEG を閲覧・設定する場合は、HTTP ポート（デフォルト：80）
- H.264/MPEG-4 ビデオストリームを閲覧する場合は、RTSP ポート（デフォルト：554）

詳しくは、お使いのルータのマニュアルを参照してください。

ユーザーズマニュアル

AXIS P1343/P1344 の詳しい設定方法については、ユーザーズマニュアルを参照してください。ユーザーズマニュアルは、製品に付属の CD または Axis のホームページ（www.axiscom.co.jp）からご覧いただけます。

AXIS P1343/P1344 インストールガイド 第 1 版（R1.0）
Part No. 37571
2009 年 12 月発行